

野生いのししからの感染防止対策

H30.10.4
農林水産省作成

野生いのしし
対策

豚・いのしし
農場対策

いのしし 個体数を減らす

- **感染状況調査**
 - ・県内の死亡・捕獲いのししを検査(9/14~)
- **いのしし捕獲強化**
 - ①感染いのししの発見場所周囲(椿洞地区、大洞地区)
 - ②いのしし調査強化区域外縁部→ くくりわな、箱わなの増設

いのししを農場に 近寄させない

- **誘引防止**
 - ・農場周囲に農作物の収穫残渣や廃棄果樹等を放置しない
- **茂みをつくらない**
 - ・不要な木の伐採、枝の除去
 - ・定期的な草刈り
- **痕跡を確認する**
 - ・農場周囲に足跡や糞などがいないか毎日確認する

いのししを 農場内に入れない

- **侵入防止**
 - ・農場周囲は柵、電柵、フェンス等で囲う(二重にすると更に効果的)
 - ・農場周囲に消石灰を散布
- **目隠し**
 - ・飼料はタンク、コンテナ等で密閉して保管
 - ・紙袋飼料は口を閉じて適切に保管
 - ・たい肥置場は、ネット、シートで覆う
 - ・死体はコンテナに保管又はシートで覆う
- **場内の整頓**
 - ・農場敷地の整頓、隠れ場所を作らない

いのししと 豚を接触させない

- **接触防止**
 - ・畜舎の戸を閉める
 - ・畜舎の隙間や窓に金網・ネットを設置する
 - ・壁や網等の破損は修繕する
 - ・飼料残さは放置しないで掃除する
 - ・貯水槽は蓋、井戸水・山水の塩素消毒
- **日常的な衛生管理**
 - ・衛生管理区域内に入る人、車両の洗浄消毒
 - ・畜舎ごと専用衣服、靴を用意